



ロータリーは機会の扉を開く

第2426号

週報

11月4日.2020

高知東ロータリークラブ

本日 11月4日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
会員スピーチ

「ロータリー財団委員会報告」

ロータリー財団委員会 副委員長 山村 一正 会員

次週 11月11日(水)

ロータリー休日

第2472回 例会報告／令和2年10月21日 天候 晴

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会長 挨拶



皆さん、こんにちは。めっきり秋らしくなりました。何とかの秋と言われますが、私の場合、最初に出てくるのはスポーツの秋です。私とスポーツの関わりというと、今は下手なりにゴルフをしています。中学3年間は卓球部で万年補欠。高校1年で柔道部に入りましたが腰痛のためにリタイア、2年3年はフォークソングと写真部で、どの道も極めた節はなく、全て初心者止まりです。それだけに卓越した技術を持っている方への憧れがあります。スポーツの中でも野球の観戦は大好きで、元中日ドラゴンズの落合博満さんのようにバットミートイングの上手な方は、ホームランやヒットなどバットの芯でボールを捉えることができ、それだけの技術になるとファールチップを打つのも非常に上手だそうです。あるところまで極めると、いろんなことができるのだと思います。各分野で極められた方の技術は、シンプルなすごさを感じます。

私は男4人兄弟の末っ子で、将棋やトランプのばば抜き、木登り、魚捕り、兄弟げんか、私が勝てる相手は一人もいません。田舎でしたので、近所に年下の子もいないということで、うつぶんをはらす先もなく、ひたすら小

さいときは泣いていました。5歳ぐらいだったと思いますが、母が反面教師という言葉とともに「何を言われてもそんなことしか言えないのか。心の中で可哀想だなと思ってやればいい」と言ってくれました。当時の自分がどれほど理解したかは分かりませんが、言葉を額面どおりに実行していた記憶があります。それ以来、兄に反抗することも減り、兄も成長したのかやりがいをなくしたのか、あからさまないじりもなくなっていったように思います。そのころは、心の中で、弱い犬は吠えるとかろくな死に方はせんぞとぶつぶつ唱えて、相手を木々端微塵にする快感をイメージしていたという、変な子どもでした。申し添えておきますが、兄弟4人今でも仲良しです。

とにかく、母の言葉のお陰で、けんかが弱くて、口論でも機転の利かない者としては、必要以上に卑屈にならなくて良かったと感謝しています。結果として、心の持ちようでの先の気持ちを乱さなくても済む方法を会得したとも言えます。そして、このイメージでの対処法は、私の人生哲学の大きな要素になっています。とはいえ、私が黙っているとき、いつも誰かをののしっているわけではありませんので、誤解のないようにお願いします。

ロータリーの中の人生哲学は決議23の34。自己のためにエキセントする願望と他人に奉仕せんとする義務意識との間に、絶えず生ずる葛藤を調和せしめんとする人生哲学って、

自分はアクセルとブレーキを一緒に踏むようなものだとイメージしていたのですが、ではどちらもほどよく踏めばいいのかというそうではなく、やっぱりどちらも思い切り踏まなくてはいけないということからすると、例えのまずさに気づいている段階です。

それ以上のことをこれからも勉強していきたいと思いますが、その程度の竹村です。

今日の卓話は、お話の上手な五百蔵さんです。楽しませていただきます。

◇親睦委員会より

10月25日、親睦ゴルフ大会が、20名の参加でパシフィックゴルフクラブで行われます。集合は7時30分、8時スタートです。夜6時半からは、表彰式・懇親会を当ホテル2階、マンダリンコートで行います。

◇会長報告

- ・先週の理事会でIM・懇親会ともに全員登録と決定しました。

◇会員スピーチ

五百蔵誠一 会員

「私の履歴書 レットイットビー」



私は、1959（昭和34）年12月6日、高知市藪野にて3人兄弟の長男として生まれました。父は土佐町の生まれですが、五百蔵家のもとには香美市香北町の五百蔵というところ。母は高知市旭町で楽器屋、後に洋服店を営むいわゆる商売人の家の生まれです。父は高等小学校を卒業後、高知市内の鍛冶屋で鍛造技術を学び、25歳ごろに独立し今の藪野に小さいながらも鍛冶屋と自宅を構えたようです。当時はまだチェーンソーはなく、木を切るのは手斧が必要で、父はその手斧を作っていました。器用だった父は手斧だけでなく、建設機械の部品、ユニボの先の爪をつくったりしていましたが、1975年頃、工場を閉鎖して、資材置き場にする倉庫を建てます。今思えば、すごい英断だなと思いますが、手斧からチェーンソーへの需要の変化、母の商売のセンス、日本経済の安定成長と住宅建築の増加など、そういった大きな時代の変化に上手く合わせていくことができた決断だと思います。今は私の弟がこの建築資材販売業を継いでいます。

私は、一宮小学校を卒業し土佐中学校に入学。小学校のときは少年野球をやっていましたが、足が遅く、とても中学校でできるレベルではないと思い、中学では友人が勧める剣道部に入りました。一方で音楽が好きで、バ

ンドをやりたくて高校1年生の夏に、剣道部をやめてしまいました。音楽は、11歳のときの誕生日に母にビートルズのレットイットビーのシングル盤を買ってもらい、以降ビートルズの熱狂的なファンになり、中学校3年の時にはビートルズのLPをすべて持っていました。

中学校に入るとギターを弾きたくて、近所のクラシックギター教室に通いました。エレキギターを買ったのは2年生の中ごろだったと思います。ところが、高校2年になる手前の3月、家に帰ると母が「剣道部の顧問の先生が来て、あなたはこのままではだめになる、もう一度剣道をやらして、生活を立て直さない」といわれたと涙を流しながら訴えます。確かに、剣道部をやめて以降、成績はがた落ち、ちょい不良軍団と遊びだし生活は乱れてきていたことは事実です。先生がわざわざ家まで来てくれたことだし、母も泣くし、仕方がないと思い剣道部に復帰しました。レットイットビーなわけです。

バンドは続けながら剣道もして、なんとなく生活のリズムが変わって、学業の成績も戻ってきました。先生は私の性格も含め良く見ていたのだと、今では感謝するだけです。

神戸大学に進学、ここでもレットイットビー

一がでできます。

引越してすぐ、朝8時過ぎに高校の剣道部の先輩から電話がありました。学生食堂で350円の定食をごちそうになりながら、剣道部の練習を見にくるように誘われました。私はもう剣道はしません、バンドをやりますといったものの、結局見学に行きました。稽古が終わるといきなり、キャプテンから新入部員自己紹介という大きな声が聞こえて、2年生にお尻を叩かれ、えー、そんな話ではないのじゃないかと思いつつも、しぶしぶ「五百歳です、よろしくお願いします」と。その晩、当然先輩に抗議すると、まあそういうことでよろしくと、珉珉の餃子でごまかされ、終わり。これも仕方がないか、なんて自分をレットイットビーに納得させたことでした。

大学4年間は、学問にはあまり縁がなく、やりたかったバンドも少ししかできず、剣道部中心の生活でしたが、友人にも恵まれ、レギュラーとしても使ってもらい、楽しい生活を送ることができたので、まあ、良しとしようということです。

大学も無事4年で卒業し、四国銀行に入りました。入行して38年、転勤16回、単身赴任8年。3店目の須崎東支店では、支店の開設準備から始めて、マーケットのとらえ方、新規企業開拓のノウハウ、融資のイロハ、お客様との酒も含めてのおつきあいの方法等々、4年4か月、銀行員としての基礎を鍛えられました。また、8人という少人数でのスタートでしたから支店長の考えも身近に知ることができ、自分が支店長になったとき、支店経営の参考になりました。今でも開設メンバーで集まりますが、当時の失敗談などが酒の肴になり、盛り上がります。

入行以来、銀行の仲間とバンドを組んでいましたが、このころからアルトサックスを始め、ロックからジャズ系のバンドに音楽の方向が変わって行き、須崎祭りのステージや踊り子のバックバンドをやったのもいい思い出です。

4店目の上町支店、ここは後に次長としても再度勤務することになりますが、猿田先生ご夫妻に出会ったのもこのころです。須崎東支店から上町支店へ転勤すると、私が入行当時人事課長だった加藤さんが支店長で、不思議

なご縁だなと思っていました。妻と結婚のきっかけを作ってくれたのも加藤支店長です。行内で5メートルも離れていないのに、内線電話をかけてきて、麻雀しようかなどとかわいがっていただきました。その後、加藤さんは人事部長、監査役と活躍していきますが、3年前不治の病でお亡くなりになりました。明るくロマンスグレーの似合う紳士で、几帳面で記録、メモの達人でした。後に人事部長となった私が過去の資料の中で、加藤さんのメモが一番役に立つなと感心したものです。

次に従業員組合執行委員としての9年間で、ここでは、今、とさでん交通でご活躍中の亀川専務に鍛えていただきました。亀川専務は、執行委員長長の立場で、当時二つあった銀行の組合の統合に大きく力を発揮された方です。非常に物事を冷静に、かつ客観的俯瞰的に見るということに長けている方で、物事をとらえる視点、課題解決のためのポイントの押さえ方、それを解決するための必要な行動、言うべき言葉と話術、書くべき文章等身近で働かせてもらって、これほど学んだことはないと思っています。

36歳のころ家族が5人となり、家建てることを考えました、それが酒井建設さんとのご縁の始まりです。父の紹介で酒井建設さんに建てていただき、20年後には石川社長の経営する酒井建設さんにリフォームをしてもらいました。酒井建設さん、ありがとうございました。

もう一つの思い出深い職場は本店営業部、融資の部長代理を務めた2年間です。当時藤村さんという方が部長で、企業融資審査のエキスパート、後に大旺建設の副社長を務められた方です。本店営業部に着任すると呼ばれ、貴君にすべてを任すので思い切りやりなさいとあっさり言われ、徳島の小さい支店長から転勤してきた私は、その肝っ玉の大きさと自分自身の責任の重さに身震いしたものです。しかし、本当に任されると判断力は向上していくもので、ほとんど注文は付きませんでした。任すという育て方はこういうことか、と勉強になったものです。

そんな本店営業部の苦い思い出は、2005年の金融庁検査です。当時の金融庁検査は、融資先の格付を我々で決めて、その格付に応じ

て貸倒引当金を計算していますが、その格付が妥当かどうかの検査です。検査官相手に、120の融資先の内容を説明し納得してもらうのが私の仕事で、1週間連日交渉を行いました。金融庁検査官といえば、半沢直樹で黒崎検査官が有名になりましたが、私が相手をした検査官も、左手で電卓をブラインドタッチしながら会話ができる公認会計士の資格を持った強者でした。決算書原本の確認だけでなく、注記まで読み、そのとおり処理されているかまで確認され、そこまでやりますか、嫌がらせですか、とあきれるほど、本当に厳

しい交渉でした。当時は、バブル経済の後始末をするため、金融庁はまず不良債権だと決めてかかっています。結果が銀行経営に大きく影響があるだけに、これだけはレットイットビーでなく、徹底的に全力で戦ったと思っています。

このように、さまざまな方々に出会い、影響を受け、レットイットビーに生きてきた人生ですが、これからまだまだたくさんの人との出会いながら、楽しい人生を生きていきたいと思っています。

◇出席率報告

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
10月21日	⁻² 54	47	3	2	87.04%	94.23%
10月7日	⁻³ 54	41	0	10	75.93%	100%

ニッニッ産

- ・西森やよい 五百蔵様、卓話ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。
- ・鬼頭慎一 誕生祝いありがとうございます。
- ・五百蔵誠一 今日は卓話をさせていただきます

ありがとうございました。

・近森範久 23回目の結婚記念日プレゼントありがとうございました。

・寺尾正生 家内誕生日のお礼。前川さん、わざわざ会社までお届けいただきありがとうございました。

・中平真理子 go to が始まって久しぶりに東京から同級生が帰ってきて、ゴルフコンペをしました。帰ってきた2人は新阪急ホテルに宿泊でした。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもお世話になり、ありがとうございます。

I M実行委員会・財団委員会 (幹事&副幹事付き)

2020年10月21日(水) 於：ザ クラウンパレス新阪急高知





赤瓦8号館 手打ちそば「打吹庵」



赤瓦6号館 桑田醤油醸造場



赤瓦7号館 元帥酒造本館



大岳院

8月20日、朝出発して瀬戸大橋・岡山道そして米子道に入り、湯原インターから山道を上がり下りして12時前に倉吉市に到着した。

倉吉市は室町時代からの古い城下町で、その一角に赤壁・白壁の家が固まっている。

まず最初に、赤瓦8号館二階、手打ちそば処「打吹庵」で腹ごしらえした。

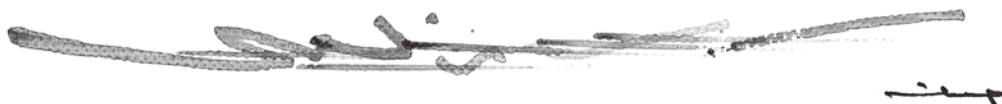
赤瓦6号館 桑田醤油醸造場

明治10年創業の老舗の造り醤油屋さんで、中に上皇様が皇太子の時、美智子さまとご一緒に訪れた写真が掛けられている。

赤瓦7号館 元帥酒造本館

江戸末期創業の老舗の造り酒屋さんで元帥という名称は明治10年、大正天皇が行幸された時、随同行した東郷平八郎海軍大将に因んでつけられた。日本酒「元帥」は今でも倉吉地区を代表する地酒として親しまれている。ほか赤瓦2号館のワイン蔵にも入った。

ちょっと離れた所に、大岳院という曹洞宗の寺院がある。安房から倉吉に入封した里見忠義公はじめ、8人の家臣の菩提寺である。この里見家主従をモデルにして滝沢馬琴は「南総里見八犬伝」を書いた。



■高知東RC当面の日程

11月11日(水) ロータリー休日
 11月18日(水) 第4回クラブ協議会
 (例会終了後)
 11月25日(水) 役員会
 12月2日(水) 五大奉仕中間発表・年次総会
 定例理事会
 12月16日(水) 役員会(例会前)
 12月23日(水) 忘年夜間例会(ラ・ヴィータ)
 12月30日(水) 休会(年末年始)

■例会変更のお知らせ

高知中央RC 11月5日(木) 休会
 高知南RC 11月12日(木) ロータリー休日
 高知西RC 11月13日(金) ロータリー休日
 高知ロイヤルRC
 11月17日(火) ロータリー休日
 高知中央RC 11月19日(木) 職場例会
 高知北RC 12月7日(月) 職場例会
 高知中央RC 12月17日(木) 夜間例会
 高知西RC 12月18日(金) 忘年夜間例会
 高知北RC 12月21日(月) クリスマス夜間例会
 高知RC 12月22日(火) 忘年夜間例会
 高知ロイヤルRC
 12月22日(火) 夜間例会
 高知南RC 12月24日(木) 夜間例会
 高知中央RC 12月24日(木) ロータリー休日
 高知西RC 12月25日(金) ロータリー休日
 高知北RC 12月28日(月) 年末休み
 高知RC 12月29日(火) 年末休み
 高知ロイヤルRC
 12月29日(火) 年末休み
 高知南RC 12月31日(木) 年末休み
 高知中央RC 12月31日(木) 年末休み

他クラブ変更事項

●香長ロータリークラブ 事務局変更

・新事務局住所：〒783-0094 高知県南国市前浜2630-101

T E L : 088-854-7817

F A X : 088-854-7817

e-mail : rc_42kacho@yahoo.co.jp

・変更日：2020年11月1日(日曜日)より

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合 計
先週まで	491,761円	6,599円	498,360円
10月21日	14,250円	1,394円	15,644円
今期の累計	506,011円	7,993円	514,004円

●会長／竹村克彦 ●幹事／西森やよい ●雑誌会報委員／永野正将・関 淑公

●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111

●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660

ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>

メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会／info@kochi-east-rc.com